

令和8年度 氷見市立湖南小学校 学校運営方針

こんな思いをもつ(もたれる)湖南小学校へ

通いたい・働きたい・通わせたい・協力したい学校
(子供) (教職員) (保護者) (地域)

1 学校教育目標

心豊かに、たくましく生きる子供の育成

【 目指す学校像 】

- みんな生き生き、ひとみ輝く湖南小学校

【 目指す子供像 】

- やさしく思いやりのある子 ○ よく考え表現する子 ○ ねばり強くやりぬく子

【 目指す教師像 】

- 子供を理解し支える教師 ○ 学び続ける教師 ○ 目標に向かって協働する教師

2 本年度の重点目標

なりたい自分を目指し、挑戦する子供の育成
～ 一人はみんなのために みんなは一つの目標のために ～

3 学校運営の方針

自分がつくる！みんなでつくる！笑顔あふれる湖南小学校～「チーム湖南」の和～

安全・安心な学校

- ・安全指導の徹底と防災教育の推進
- ・児童、教職員の危機意識の高揚
- ・いのちの教育の推進
- ・自他を尊重する心の育成
- ・安心して学び合える学習環境づくり
- ・積極的・組織的な生徒指導の推進

誰にとっても居心地のよい学校

- ・児童理解に基づく信頼関係づくり
- ・挨拶や温かな言葉を通して、互いを認め、励まし合う温かい風土の醸成
- ・対話を軸とした学級・学校づくり
- ・縦割り班活動を通じた人間関係づくり
- ・一人一人に寄り添うチームでの支援体制の構築

確かな学びを目指す学校

- ・基礎的な知識・技能の確実な定着と学ぶ意欲の向上
- ・学ぶ楽しさ、「分かる」「できる」を実感する授業改善
- ・伝え合う楽しさやよさを味わう言語活動の充実、対話力の向上
- ・ICTの効果的な活用

粘り強くたくましい心と体を 育成する学校

- ・健康な心と体づくりの促進
- ・運動する喜びと楽しさを味わう環境づくり
- ・家庭との連携を図った基本的な生活習慣の定着
- ・なりたい自分づくりの推進

地域に根ざした活力のある学校

- ・学校運営協議会との連携、方針・目指す子供像等の共有、協働
- ・地域の「ひと・もの・こと」を活用した授業づくり
- ・地域に貢献する活動の設定
- ・地域や家庭、中学校、園との連携

創意工夫を生かした学校

- ・自校のよさ、教職員の創意や強みを生かした教育活動の改善
- ・教職員の情報交換、共通理解、対話の場の設定
- ・積極的な情報公開、家庭・地域との信頼関係・協力体制の確立